

1 取組概要 ～ゼロカーボン北海道チャレンジプロジェクトを通じた脱炭素の取組加速～

呼びかけ

- ・ゼロカーボン北海道チャレンジプロジェクトの周知を強化し、道民に取組の実践を呼びかけ
- ・プロジェクトのうち事業者や行政機関が取り組みやすい項目を「北海道クールアース・デイ編」として整理し、参加登録と取組の実践を呼びかけ

率先行動

- ・上記の呼びかけに先立ち、道自らの率先行動として、チャレンジプロジェクトを実践
- ・取組により削減しきれなかったCO2排出量をカーボンオフセット

2 事業者・行政機関への呼びかけ ①

● 参加登録状況

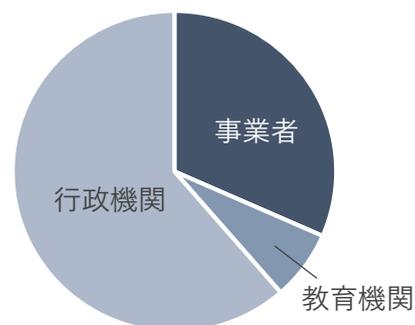
57団体

(内訳)

事業者 : 18 (民間事業者16、団体等2)

教育機関 : 4

行政機関 : 35 (国7、市町村28)



● 登録内容 (登録が多かった取組)

取組項目	登録数
【オフィス】節電・節水に取り組もう	50
【ビジネス】紙の使用を節減しよう	49
【ごみ】プラスチックごみの削減、マイボトルを持ち歩こう	37
【ビジネス】ノー残業デーを進めよう	36
【交通】エコドライブを実践してみよう	34
【スポーツ・健康】できるだけ階段を使って体を動かそう	28
【ビジネス】CO2排出量を算定してみよう	27
【スポーツ・健康】通勤では、ウォーキングや自転車を利用してみよう	24

2 事業者・行政機関への呼びかけ ②

● 登録内容（プロジェクト別）

	取組項目	登録数	取組内容
ビジネス	CO2排出量を知ろう	27	エネルギー使用量からCO2排出量を算出しグラフ化して社内周知を図る
	CO2排出量を算定してみよう	4	※検討中
	カーボンオフセットしてみよう		
	紙の使用を節減しよう	49	書類の電子化、使用枚数の見える化
	ノーマイカー通勤を進めよう	23	職員への実践呼びかけ
	ノーマイカー通勤を進めよう	36	ノーマイカー通勤の設定
	在宅勤務やワーケーションに取り組もう	14	テレワークの推奨
オフィス	オフィスの省エネ改修やZEB建替を検討しよう	7	
	節電・節水に取り組もう	50	LED照明の導入
	OA機器の買い換え時に省エネ設備を選ぼう	11	省エネ型コピー機の導入
	太陽光パネルを設置しよう	9	メガソーラー発電の運用
交通	EVを利用してみよう	6	外勤時の積極的な利用
	自転車や公共交通機関を利用しよう	22	マイカー通勤者への呼びかけ
	車の買い替え時に次世代自動車を選んでみよう	9	更新時の導入検討
	エコドライブを実践してみよう	34	セーフティラリーへの参加
食	地元の食品や旬の食材を食べよう	16	地元食材を使った学校給食の提供
	すぐ食べるものは「てまどり」	11	
	食品ロス削減！食事をおいしく残さず食べきろう	12	
	食材の買い方、保存方法を工夫しよう	8	
ごみ	プラスチックごみの削減、マイボトルを持ち歩こう	37	マイボトル、マイカップの呼びかけ
	海をきれいにしよう	4	
	ごみ拾い運動に参加して街をきれいにしよう	21	地域清掃活動の実施
スポーツ健康	通勤では、ウォーキングや自転車を利用してみよう	24	ノーカーデーの実施
	晴れた日は歩いて健康づくりをしよう	9	町民健康マラソンの開催
	できるだけ階段を使って体を動かそう	28	2アップ3ダウン運動の呼びかけ
森林	木を植えて、育てて、楽しもう	12	植樹育樹活動の実施
	森林散策でリフレッシュしよう	9	町内アクティビティの利用
	暮らしに木を取り入れよう	7	木製品の導入
教育	環境の未来について考えよう	9	北海道フロンティアキッズ育成事業への協力
	子どもを通じて親子で学ぼう	4	
	家族で環境の取組をやってみよう	3	
衣	愛着ある服を長く大切に着よう	6	
	長く着られる服を選んでみよう	7	
	服をレンタル・サブスクしてみよう	3	
	着なくなった服は資源として回収に出そう	9	不要衣類の受入と再利用

2 事業者・行政機関への呼びかけ ③

● 実践状況 (1)

北海道電力 (株) 様

●節電の取組

正面玄関、ロビーの減灯、エレベーターの間引き運転など、無理のない範囲で様々な節電の取組を実施

お知らせ
節電のため、当面の間、エレベーターを停止します。

●EV利用の取組

法人向けのEVを使用したカーシェアサービスを提供

電気自動車EV
始めました!!

●植樹・育樹の取組

昨年植樹した箇所の下草刈りを実施

大野土建 (株) 様

●CO2排出量の見える化の取組

車両燃油、電力、灯油使用量からCO2排出量を算出してグラフ化し社内周知

北海道森林管理局 様

●啓発チラシの作成による取組実践促進

取組項目と具体的な内容を分かりやすく整理したチラシを作成し、全庁的な取組を加速

2 事業者・行政機関への呼びかけ ④

● 実践状況 (2)

(株) 大野組 様

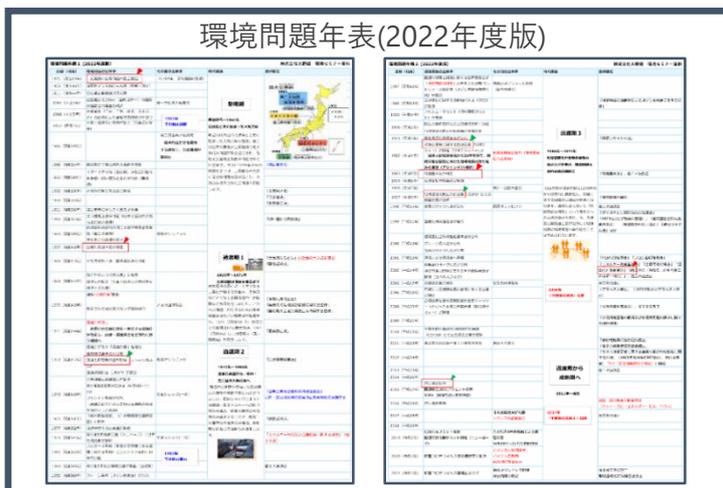
●社内での共有

全社員が参加する会議の場で、チャレンジプロジェクトの内容を共有し、社内で取り組むことができる項目を決定し、実践



●社内環境セミナーの開催

社員等を対象に、環境に関するビデオ鑑賞を行うほか、環境問題年表を作成し、環境問題に対する意識向上を図る



(株) 西村組 様

●社内全体での実践

マイボトル持参や地域での清掃活動などに社内全体で取り組み、環境問題への関心を高める



●社内周知の強化による取組実践促進

節電を意識させる張り紙の掲示やエコドライブ実践の呼びかけにより社員の省エネ行動を促進



3 道の率先行動

● チャレンジプロジェクトの実践

区分	取組項目	CO2削減目標 (t-CO2/日)
排出量を知る	CO2排出量を算定してみよう	※1 19.64
省エネの実践	ノーマイカー通勤を進めよう	0.20
	ノーマイカー通勤を進めよう	0.97
	在宅勤務やワーケーションに取り組もう	0.09
	EVを利用してみよう	0.01
	プラスチックごみの削減、マイボトルを持ち歩こう	2.04
	通勤では、ウォーキングや自転車を利用してみよう	0.14
削減しきれないCO2量をオフセット	カーボンオフセットしてみよう	26.00

※ 各数値は本庁舎及び14振興局（環境生活課が入居する庁舎）の合計値
 ※1 削減目標ではなく排出量（電気のみ）

● 職員への周知・啓発

本庁舎

● 階段利用の呼びかけ

ナッジを活用して具体的な行動と効果を提示

「階段」を使って「健康増進」
階段で「2階」昇れば
4kcal
= 1ヶ月続ければクッキー2.5枚分

「階段」を使って「健康増進」
階段で「3階」降りれば
3kcal
= 1ヶ月続ければクッキー2枚分

十勝総合振興局

● 啓発チラシの作成

マイボトル持参を呼びかけるチラシを作成・掲示

職員の皆様へ 7/7はマイボトルを持参し、CO2の排出抑制を!!

※ゼロカーボンマイスターを通じて取組結果を集計します。

07月7日は「北海道クールアース・デイ」

●「ゼロカーボン北海道チャレンジプロジェクト」は、0の目標、32の取組を道民・事業者の方向に向けて掲げたもの（別紙3）。このうち、企業や行政機関が取り組むべき22の取組を提示したものが北海道クールアース・デイ編（別紙2）。

●道民ら及び市内行政機関と連携した率先行動、企業とゼロカーボンに向けた行動（アクション）の促進を行う。

「北海道チャレンジプロジェクト」の取組項目	取組の内容
CO2排出量を知る	※1 CO2排出量を算定してみよう
※2 プラスチックごみの削減、マイボトルを持参しよう	※3 7/7におけるマイボトル持参人数
※4 通勤では、ウォーキングや自転車を利用してみよう	※5 1日分のCO2排出量をオフセット
※6 在宅勤務やワーケーションに取り組もう	※7 毎月0.2t-CO2削減+1アクションとして削減済み
※8 EVを利用してみよう	※9 毎月0.2t-CO2削減+1アクションとして削減済み
※9 削減しきれないCO2量をオフセット	※10 毎月0.2t-CO2削減+1アクションとして削減済み

※10のものは、CO2排出量・削減量の「見える化」にもチャレンジ